

## ◎年末・年始の業務について

年末・年始の液化室の業務は下記の通りとしますので、お知らせします。

### ★液体ヘリウム

供給は予定表通り、年内は12月24日(水)が最後となりますが、この週は相当混雑が予想されますので、ストレージは早めに搬入して下さい。また、不要不急の申込は避けて下さい。

年明けの供給は1月7日(水)からとなります。申込はできる限り年内に済ませて下さい。

### ★液体窒素

これまで通り利用できますが、年内の入荷は12月25日(木)または26日(金)が最後となります。また、“初入荷”は年明けの1月6日(火)となる予定ですので大切に使用して下さい。

### ★ヘリウムガスボンベ

12月26日(金)から1月5日(月)まで貸し出しは致しません。

なお、今回は例年よりも休みの期間が長くなっていますので、ヘリウムガスの回収には特に注意し、決して洩れがないようにお願いします。

## ◎液体ヘリウムの供給申込はルールを守って下さい。

このところ、ヘリウムの申込ルールが大変ルーズになり、申込締切時間が過ぎてからmailを送ってきたり、申込を忘れて慌てて液化室にきたりする人が多くなっています。このため集計作業が煩雑になり、また、トラブルの原因にもなっています。

そこで今後は、「締切時間を過ぎた場合は低温委員長の承認を得なければ原則として受け付けない」ことにしますので、予めご承知おき下さい。

最近では液体ヘリウムの供給量がかかなり増加し、毎日液化運転していても供給が危ぶまれる場合があります。このためちゃんと時間を守って申し込んだ人を優先して供給しなければ不公平になるので、申込時間は絶対に遵守して下さい。

なお、このほかに供給日でない日に申し込む人がいますが、特別の事情がない限り、予定表通りに行いますのでよく見てから申し込んで下さい。

**ヘリウムの申込時間は前週の金曜日・正午まで**

(詳細は液化室のホームページをご覧ください。)

## ◎液体窒素の汲み出しは充分注意して下さい。

最近、またしても液体窒素の充填時に充填設定量を間違えたり、キャスターがワクからはみ出したりして液体窒素が溢れ出していることが見受けられるようになってきました。液体窒素を溢れさせると大変危険であり、また、計量器を破損したりロスの原因ともなります。

現在は利用者の便宜をはかるため24時間開放となっていますが、このようなことが続くと保安上、汲み出しに制限を加えることや、ロス分を負担していただくことも検討しなければならなくなりますので、充分注意して下さい。

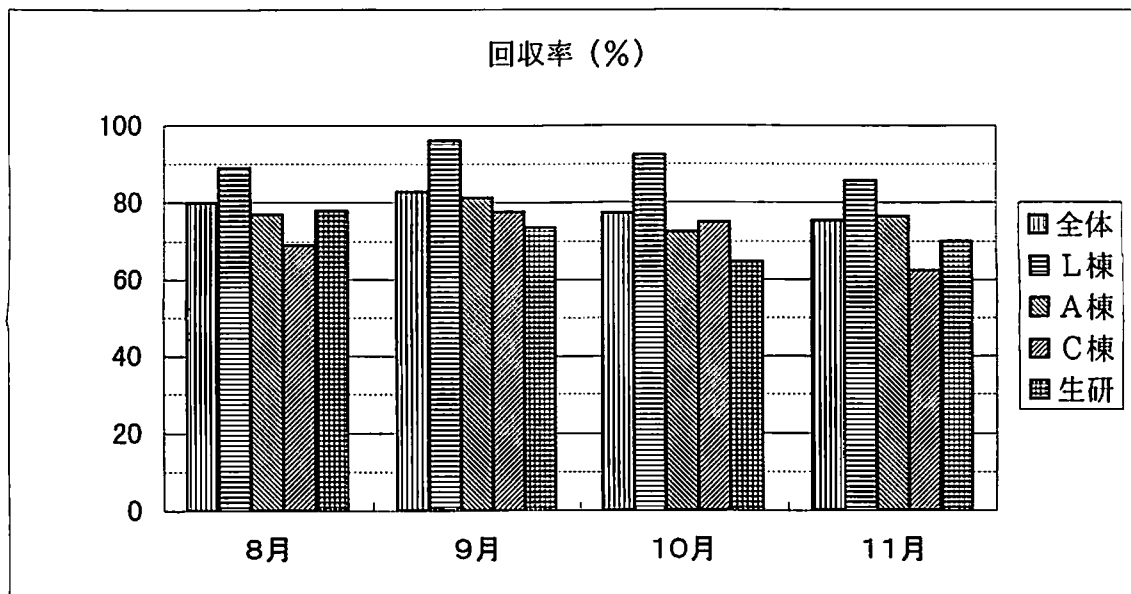
特に年末・年始は人が極端に少なくなり、発見に時間がかかることも考えられますので、しっかりと留意して汲み出して下さい。

1997年もあと僅かで終わります。本年も「液化室だより」をご覧いただき、ありがとうございました。相変わらず注意やお願い事など堅苦しい内容となってしまいましたが、来年はもう少し内容を豊かにし、読みやすい「たより」にしたいと思います。

# ◎ヘリウムガスの棟別回収率 (8、9、10、11月分)

(回収量、供給量、在庫量の単位は % に換算)

期間	場所	回収量	供給量	月始在庫	月終在庫	回収率 (%)
8月 (8/4~9/1)	全体	9782.9	12209.5	3285.0	3254.0	79.9
	L棟	2468.4	2681.0	778.0	688.0	89.1
	A棟	5860.8	7639.5	1957.0	1977.0	76.9
	C棟	885.1	1352.0	336.0	403.0	68.9
	生研	440.0	537.0	214.0	186.0	77.9
9月 (9/1~10/13)	全体	16947.9	20583.0	3254.0	3377.0	82.8
	L棟	3657.2	4003.0	688.0	883.0	96.0
	A棟	10996.3	13540.0	1977.0	1981.0	81.2
	C棟	1892.0	2363.0	403.0	326.0	77.5
	生研	496.7	677.0	186.0	187.0	73.5
10月 (10/13~11/10)	全体	9573.1	12557.0	3377.0	3549.0	77.3
	L棟	2777.2	2931.0	883.0	804.0	92.3
	A棟	5350.8	7466.0	1981.0	2059.0	72.4
	C棟	1042.5	1553.0	326.0	488.0	74.9
	生研	385.4	607.0	187.0	198.0	64.7
11月 (11/10~12/8)	全体	9721.2	12870.0	3549.0	3511.0	75.3
	L棟	1881.6	2037.0	804.0	641.0	85.5
	A棟	6519.6	8798.0	2059.0	2319.0	76.4
	C棟	1021.7	1483.0	488.0	331.0	62.3
	生研	370.7	552.0	198.0	220.0	69.9



## 液化室井戸端会議

- (A氏) 2、3ヶ月前は全体の回収率も80%をキープしてたのに、このところひどく悪いね！
- (B氏) う～ん、A棟はうるさく言っているせいか、少しずつ良くなってきているけど、C棟と生研、特にC棟がひどいんじゃないか？
- (C氏) C棟と生研は独立棟だから、A棟よりよくなっていいはずだ！
- (D氏) このままだと、『回収率に応じてHeの価格を決めろ』って意見がでるかも？
- (B氏) そうなると、回収の努力をしないところは高い値段のHeで、研究費を圧迫する事になる！
- (A氏) まあ、そうなる前に全体の回収率より悪い所は、本気で回収が良くなる努力をするように、警告を促すことかな？

そういう事で、C棟と生研の研究室の皆さん、回収率の向上にまじめにとりくんで下さい。